

2012年10月1日 vol. 2
発行：福島県避難者支援課 ☎024-523-4157

福島県が発行する「ふくしまの今が分かる新聞」では、県内に居住している皆様、福島県内外に避難されている皆様、そして被災者・避難者支援に携わる多くの皆様へ、避難者支援の状況や福島復興への動きなど「ふくしまが何をやっていくか」が分かる情報をお届けします。

避難者への支援を強化

高速道路無料化の期間を延長

平成24年9月30日までとされていた原発事故の警戒区域等に居住されていた方・居住地が特定避難勧奨地点の指定を受けた方の無料措置が、平成25年1月15日(火)まで延長となりました。対象インターチェンジは、常磐富岡ICを除く県内全通と、宮城県山本IC、双葉町民に限り加須(埼玉)、桜土浦(茨城)からの出入りが対象です(首都高等を除く)。

ご利用の際には、東日本大震災発生時の住所が確認できる書面(特定避難勧奨地点の指定を受けた書面)と、本人確認の書面が必要となります。一般通行レーンを通行ください。ETCレーンを通行すると無料の対象となりません。

☎0570-024-024

避難者に対する高速道路の無料措置

検索

県外避難者への支援の充実を要望

避難生活の長期化に伴い、避難され

《山形・新潟・福島 三県合同要望内容》 H24.9.14

1. 高速道路の無料化

警戒区域等からの避難者に対する高速道路の無料化延長と、警戒区域外からの避難者に対する無料化の再開

2. 避難者支援を行う受入自治体、民間団体等に対する継続的な財政措置等

全ての避難者の方々が避難先で安心して暮らすことができるよう、各都道府県を始め、受入自治体、民間団体等が実施する避難者支援事業に対する、継続的な財政支援

3. 借上げ住宅の住み替えに対する災害救助法の柔軟な運用

長期避難を余儀なくされている避難者の実態にあった、借上住宅の住み替えについての、災害救助法の柔軟な適用

ている方々の様々な課題や不安に対処し、きめ細やかな支援をしていくため、9月14日、福島県、山形県、新潟県の三県合同で、福島県知事を先頭に、復興庁、厚生労働省、国土交通省の各大臣に対して強く要望しました。

ふくしまの皆さまの健康を見守る 県民健康管理調査

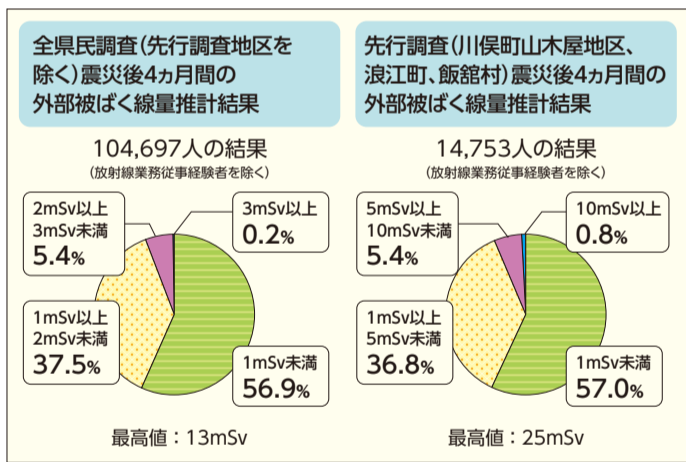
されていないことから、「放射線による健康影響があるとは考えにくい」と評価しています。

福島県では、東日本大震災やその後の東京電力福島第一原子力発電所事故により、多くの県民が健康に不安を抱えている状況を踏まえ、長期にわたる県民の皆さまの健康を見守り、将来にわたる健康増進につなげていくことを目的とした「県民健康管理調査」を実施しています。

「基本調査」の推計結果

「基本調査」は、8月末現在で約47万人の方から回答をいただいております。回答率は約23%となっています。外部被ばく線量の推計結果は、下記グラフのとおりです。

以上のような結果に対して、これまでの疫学調査により100ミリシーベルト以下での明らかな健康影響は確認



内部被ばく検査

福島県では、市町村と協力して、子どもや妊婦を優先して検査を実施しております。

●福島市

ふるさと除染実施計画の地区ごとの優先順位に従い、未就学児のホールボディーカウンターによる内部被ばく検査を行っています。検査案内は、市内全地区へ送付しました(今年度、満4歳を迎える未就学児(平成20年4月2日〜21年4月1日生)を除く。満4歳到達後、個別に通知します。



対象 東京電力福島第一原子力発電所での事故発生時(平成23年3月12日)に市内に居住し、市の内部被ばく検査を受けたことがない就学前(平成18年4月2日以降生まれ)の方(4歳未満の子どもは直接検査ができないため、代わりに家族の1人が受検。年齢が4歳以上で、身長が90センチメートル以上あること。また検査中約2分静止できること。また検査中約2分静止できること。また検査中約2分静止できること。また検査中約2分静止できること。

検査場所 福島赤十字病院 福島県労働保健センター

検査時間 事前説明から検査終了まで約20分間

検査内容 現在体内にある放射性物質(セシウム134および137)を測定し、おおむね一生の間に受けると思われる線量を推計します。

※検査装置などから放射線を浴びることはありません。痛みを伴うことはありません。

申し込み 080-5737-2667〜2669

申込受付時間 土日祝日を除く 9時〜17時

問 福島市放射線健康管理室

☎024-525-7681

福島県の内部被ばく検査の予定はこちら

福島県 内部被ばく検査 検索

放射線医学県民健康管理センター(県民健康管理調査事務局) ☎024-549-5130 (土日祝日を除く 9時〜17時)

「甲状腺検査」の県外での実施

福島県外に避難された方を対象とした甲状腺検査(県外検査)を10月から実施します。県外44都道府県(※1)の71の医療機関の御協力をいただき、まずは昨年度中に検査を実施した13市町村(※2)の対象者で未受診の方に、9月上旬に案内の通知をお送りしました。その他の市町村の方については、県内での検査の実施時期を考慮しながら順次対象の方に個別に通知をお送りします。県外検査医療機関は別表のとおりです。

(※1) 新潟県及び京都府については調整中。なお新潟県においては福島県立医科大学から出向して検査実施予定
(※2) 村上市、南相馬市、伊達市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村及び飯舘村

ご利用ください! 「ふくしまの赤ちゃん電話健康相談」窓口

福島県では、妊産婦や乳幼児を持つ保護者等の健康や育児に関する不安や悩みを解消するため、「ふくしまの赤ちゃん電話健康相談窓口」を開設しています。8月までに537件の相談が寄せられ、うち母乳の放射性物質濃度検査を実施したのは315件でした。検査を実施した母乳から放射性物質は全て検出されません(ND)でした(セシウム134、137検出限界値 各2Bq/kg未満)。引き続き相談を受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。

- 相談窓口電話 024-573-0211
- 福島 024-573-0211
- 会津 024-218-5133
- いわき 024-228-4604

「甲状腺検査」県外検査機関一覧

所在地	医療機関名
北海道	札幌市 札幌医科大学附属病院
青森県	弘前市 弘前大学附属病院
岩手県	盛岡市 盛岡市立病院
宮城県	仙台市 東北大学病院
秋田県	秋田市 秋田大学医学部附属病院
山形県	山形市 山形大学医学部附属病院
茨城県	水戸市 水戸市立病院
栃木県	宇都宮市 宇都宮市立病院
群馬県	前橋市 群馬大学医学部附属病院
埼玉県	さいたま市 さいたま市立病院
千葉県	千葉市 千葉大学医学部附属病院
東京都	港区 東京慈恵会医科大学附属病院
東京都	文京区 東京大学医学部附属病院
東京都	大田区 東邦大学医療センター大森病院
東京都	世田谷区 国立成育医療センター
東京都	渋谷区 伊藤病院
東京都	豊島区 アイパンクリニック
東京都	小平市 公立昭和三井病院
神奈川県	横浜市 横浜市立大学附属市民総合医療センター
神奈川県	相模原市 相模原市立病院
神奈川県	川崎市 川崎市立病院
神奈川県	金沢市 金沢医科大学附属病院
神奈川県	福井県 福井県立病院
山梨県	山梨市 山梨大学医学部附属病院
長野県	長野市 飯田市立病院
岐阜県	多治見市 多治見市立病院
静岡県	浜松市 浜松市立病院
静岡県	静岡市 桜ヶ丘総合病院
愛知県	名古屋市 名古屋大学医学部附属病院
三重県	松本市 松坂中央総合病院
滋賀県	大津市 滋賀医科大学医学部附属病院
大阪府	大阪市 大阪府立大学医学部附属病院
大阪府	吹田市 大阪府立大学医学部附属病院
大阪府	泉佐野市 リンくう総合医療センター
兵庫県	神戸市 限病院
奈良県	生駒市 近畿大学医学部奈良病院
和歌山県	和歌山市 和歌山県立医科大学附属病院
鳥取県	米子市 鳥取大学医学部附属病院
島根県	出雲市 島根大学医学部附属病院
岡山県	岡山市 岡山大学医学部附属病院
広島県	広島市 川崎医科大学附属病院
山口県	宇布市 土谷総合病院
徳島県	徳島市 徳島大学医学部附属病院
香川県	高松市 高松市立病院
愛媛県	東温市 愛媛大学附属病院
高知県	南国市 高知大学医学部附属病院
福岡県	福岡市 高知大学医学部附属病院
福岡県	福岡市 久留米大学病院
佐賀県	佐賀市 小池病院
長崎県	長崎市 長崎大学附属病院
熊本県	熊本市 長崎大学附属病院
大分県	別府市 野口病院
宮崎県	宮崎市 宮崎大学医学部附属病院
鹿児島県	鹿児島市 鹿児島大学附属病院
沖縄県	浦添市 浦添総合病院

「甲状腺検査」に関するお問い合わせ 福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター(県民健康管理調査事務局) ☎024-549-5130 (土日祝日を除く 9時〜17時)

健康
被災者の医療費一部負担
金免除の取扱いが変更

平成24年10月からは、医療費の一部負担金の免除を受けるためには、平成24年10月以降の有効期間が表示された一部負担金免除証明書の提示が必要となります。これまで証明書が不要とされていた双葉郡8町村及び飯館村の国民健康保険・後期高齢者医療制度に加入されている方も10月からは証明書が必要となります。国保・後期高齢者医療制度・全国健康保険協会（協会けんぽ）に加入されている対象の方には、保険者から9月中に送付される予定ですが、届かない場合は、ご加入の医療保険の保険者にお問い合わせください。



(1) 原発事故による警戒（避難指示）区域、計画的避難区域、旧緊急時避難準備区域（平成23年9月30日解除）、特定避難勧奨地点、避難指示解除準備区域、居住制限区域、帰還困難区域の住民の方の免除期間は、平成25年2月末まで延長されています（医療保険の種類を問いません）。

(2) (1)以外の、住家の全半壊等の事由に該当し、9月まで免除を受けてい

た方については、平成24年10月以降は加入されている医療保険によって対応が異なりますので、ご加入の保険者へお問い合わせください。なお、福島県内の国民健康保険で免除期間を延長するのは以下の市町村です。

- 平成25年2月末まで
川俣町、桑折町、国見町
 - 平成25年3月末まで
須賀川市、白河市、相馬市、南相馬市、鏡石町、天栄村、棚倉町、矢野町、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、新地町
- ※後期高齢者医療制度（福島県後期高齢者医療広域連合）及び全国健康保険協会（協会けんぽ）については、平成24年9月末で免除措置が終了となります。（1）は継続）

- 国民健康保険
お住まいの市町村、又は加入されている国民健康保険組合
- 後期高齢者医療制度
市町村、又は福島県後期高齢者医療広域連合（024-528-6025）
- 全国健康保険協会（協会けんぽ）
全国健康保険協会福島支部（024-523-3916）
- 右記以外の健康保険等
加入されている各医療保険の保険者、又はお勤め先の事業所

除染
安心して暮らせるふるさとを目指して

福島県では、効率的・効果的な除染方法の確立や除染の推進に努めています。

●相馬市 8月6日より市内で比較的線量の高い玉野地区において、住宅除染を開始しました。過酸化水素水を用いた屋根の洗浄、庭の表土除去などを実施し、線量の低減を図ります。

相談会
お気軽にご相談ください！
埼玉県

震災・お金・暮らし・相談会
お金や生活、賠償問題などで悩んでいる方等に対して、弁護士による相談会を開催します。（予約不要・無料）

暮らしの総合相談会
弁護士・司法書士・社会福祉士等による「多重債務・生活・失業相談」や「福祉士・臨床心理士・保健師による「こころの健康相談」を行います。（予約不要・予約可）・無料 埼玉県内在住者に限る

相談会
日時 毎週木曜 15時～19時
場所 さいたま市市民活動サポートセンター（埼玉県さいたま市浦和区東高砂町11-1）
お問い合わせ先 NPOセンター
048-811-1666

就労支援
就労支援に努めています！

県では東日本大震災等により悪化した雇用情勢を改善するため、被災した企業・事業所の事業再開に必要な人材の育成・確保や雇用保険受給期間満了者への再就労支援事業を県内6カ所、県外1カ所に設置した就職支援施設と連携して進めています。

就職支援施設

ふるさと福島就職情報センター（窓口相談）		
福島/ジョブカフェふくしま（10時～19時開所）	福島市三河南町1-20 コラッセふくしま2階	☎ 024-525-0047
東京/Fターナーセンター東京（10時～18時開所）	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館6階	☎ 03-3214-9009
ふくしま就職応援センター（窓口・巡回相談） ※いずれも10時～19時開所		
郡山	郡山市駅前1-14-21 郡山花椿ビル8階	☎ 024-925-0811
白河	白河市郭内1 NTT白河ビル1階	☎ 0248-27-0041
会津若松	会津若松市南千石町6-5 会津若松商工会議所会館2階	☎ 0242-27-8258
南相馬	南相馬市原町区南町1-1 松本ビル2階	☎ 0244-23-1239
いわき	いわき市平字梅本15 いわき合同庁舎西分庁舎1階	☎ 0246-25-7131

成長産業等人材バンク事業
就労研修の実習生募集！

震災等により離職された方に対し、県内企業等への安定的な就労を目指す就労研修を行っています。研修や職場実習を通して、就労に必要な知識・技能を習得しませんか。

実習期間は平成25年1月31日までで随時募集しております。ご応募お待ちしております。

問（県北地域）株式会社ヒューコム
024-529-5382
問（県中・県南・会津・南会津・相双・いわき）株式会社ワールドインテック
024-990-0931

お知らせ

県内各地で整備が進む屋内遊び場

福島県内では子供達に屋内で元気に遊んでもらえるように、福島市をはじめ県内各地に屋内遊び場が開設されています。また、県でも親子のストレス軽減と、子どもの体力向上を図るため、屋内遊び場確保事業により、屋内施設に遊具等を設置して遊び場を整備する市町村や民間団体を支援しています（ポップキッズのような当該事業による屋内遊び場については、県のホームページをご確認ください）。

[URL] http://www.cms.pref.fukushima.jp/pcp_portal/PortalServlet?DISPLAY_ID=DIRECT&NEXT_DISPLAY_ID=U000004&CONTENTS_ID=30144

福島県 屋内遊び場一覧

福島市 市民会館内に室内遊び場オープン！

福島市市民会館内に、室内遊び場「さんどパーク」が9月29日（土）にオープンしました。対象は小学6年生以下の子どもと保護者で料金は無料です。大型砂場やボールプール、トランポリンなどの遊具の他、ベビーコーナーなどもあります。皆さんぜひご利用ください。



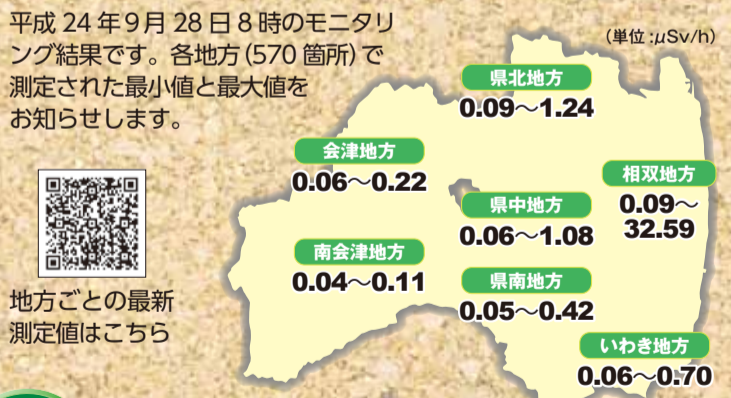
場 福島市市民会館（福島市霞町1-52）1階
時 4回入替制 1回90分（10・12・14・16時から各先着100名まで）
問 さんどパーク ☎ 080-2844-5039
福島市役所児童福祉課 ☎ 024-525-3767

郡山市 元気な遊びのひろば「PEP Kids Koriyama」大好評

郡山市では平成23年12月23日に、敷地面積約7,000㎡、東北最大規模の屋内遊び場「PEP Kids Koriyama」（ポップキッズこおりやま）を開設し、平成24年10月には来館者数がのべ30万人に達する見込みです。今後もポップアクティブでの運動遊びやポップキッチンでの調理体験など、子どもたちの健康増進と健やかな成長に寄与する施設運営を推進していきます。

問 郡山市元気な遊びのひろば ☎ 024-941-2711
こども支援課 ☎ 024-924-2525

環境放射能の測定結果



福島県避難者支援ブログ
各市町村の詳細な観測地点や最新の測定結果を閲覧できます。
<http://plaza.rakuten.co.jp/fukushimahinan/>

県外での避難者支援イベント

- 茨城県 福島県民同士、お茶を飲みながら交流しませんか。お待ちしております。
日時 10月21日（日） 13時～16時
場所 日立市福祉プラザ（茨城県日立市会瀬町4-9-13）
問 ふうあいネット ☎ 029-353-8560
- 新潟県 福島県から避難されてきた親子を対象としたサロンです。（無料）
日時 10月19日（金）、11月16日（金）、12月7日（金）、1月9日（水）、2月7日（木）、3月15日（金）
9時30分～11時30分
場所 新潟市秋葉区新津健康センター（新潟市秋葉区程島1-979-4）
問 にいつ子育て支援センター育ちの森 ☎ 0250-211-4152
- 神奈川県 建長寺交流会
古都鎌倉で、癒しのひとときを。10月15日までに要予約・参加費無料（昼食あり）
日時・場所 10月22日（月） 11時～14時
場所 建長寺（神奈川県鎌倉市）
問 かながわ東日本大震災ボランティアステーション ☎ 045-312-1121（内線4141）

主な震災関連相談窓口

原子力災害	放射線に関して 原子力損害賠償に関して	電話相談窓口（原子力規制委員会 福島住民向け電話相談窓口） ☎ 0120-988-359	月曜～金曜：8時30分～20時 土・日・祝日：8時30分～18時
生活	仮設住宅への入居や、被災住宅の改修に関して（福島県内） 県外に避難した人の相談	福島県 問い合わせ窓口 ☎ 024-523-1501 被災者住宅相談窓口 専用ダイヤル ☎ 024-521-7698	月曜～金曜（祝日は除く） 8時30分～20時 ※水曜・金曜の13時～17時は、弁護士による法律相談を実施 月曜～金曜（祝日は除く） 9時～17時
健康	県民健康管理調査にして 県政に関する相談	県立医科大学 県民健康管理調査事務局 ☎ 024-549-5130 福島県庁 県民広報室 県政相談コーナー ☎ 0120-899-721 ☎ 024-521-7017	月曜～金曜（祝日は除く） 9時～17時 月曜～金曜（祝日は除く） 9時～正午、13時～16時
その他	女性が抱えるストレスや悩みに関して 障がい（児）者の相談窓口	女性のための電話相談・ふくしま ☎ 0120-207-440（携帯電話からも通話可） NPO法人あいえるの会 ☎ 024-983-7646 社会福祉法人希望の杜福祉会 ☎ 080-6050-1134	月曜～金曜（祝日は除く） 10時～17時 月曜～金曜（祝日は除く） 8時30分～17時30分

《避難されている皆様へ》

避難先情報のご提供をお願いします。

被災した市町村から、他の市町村（県外を含む）に避難した場合は、避難先・避難元の両方の市町村へご連絡ください。また、その後さらに避難先を移動された場合や、避難を終了された場合についても、避難先・避難元の両市町村への連絡をお願いします。

バックナンバーについては避難者支援課ホームページへ